

いのちの言の葉

「一緒に生きようぜ！」（総合的な学習の時間）

射水市立奈古中学校 対象：1 学年生徒

富山県教育委員会 平成20年度いのちの教育支援事業 平成20年9月17日実施

「一人じゃないんだよ」

人と人とのつながりの大切さを考えることを通して、生きることの意味や、人と人とのつながりのあり方についてお話していただきました。

金森 俊朗 先生のプロフィール

金沢大学教育学部卒業後、教職に就く。石川県内の8つの学校を経て、2007年3月に退職。2008年4月より北陸学院大学人間総合学部幼児児童教育学科教授。上越教育大学・金沢大学非常勤講師。

金森先生のお話を聞いて、人に優しくすることや、助け合うことの大切さを学びました。今日学んだことを生かして、これからの生活をみんなで支え合って過ごしていきたいです。



【内容】

- ・ 向学心に燃える
大学での講義を通して感じたこと
- ・ 「甘ったれるな」
友達をつくる秘訣
- ・ 伝えてください あなたを
ストレスや不安を自分の中に抱え込まずに自分を素直に伝えよう

今日の授業の中で強く思ったのは、自分は一人じゃないということです。私の親は成績が悪いと「努力していないからだ。」といつも怒り、そのたびに私は「何にも分かってないくせに」と思っていました。しかし、今日の話の中のアユちゃんも私と同じ事を思っていて、少し驚きました。そして、「私は一人じゃないんだ。がんばって生きよう」ということができました。今日の授業を受けて、変わったような気がします。

金森先生は、いのちの大切さをとてもくわしく伝えてくださいました。今まで生きてきた中で、楽しいことより辛いことの方が多かったです。でも、そのつらさを乗り越えた先に楽しみがあるから、人生はチャレンジなんだと思いました。

